

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月12日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

提出者

住 所 宮崎県児湯郡川南町
大字川南3015番地1

氏 名 川南工業株式会社
代表取締役 井尻 雄樹

電話番号 0983-27-3746

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

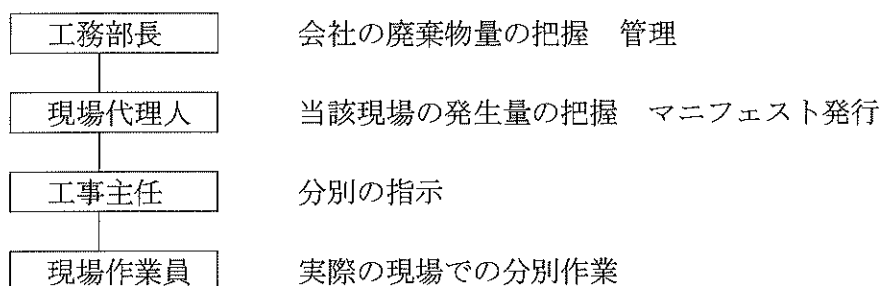
事業場の名称	川南工業株式会社					
事業場の所在地	宮崎県児湯郡川南町大字川南3015番地1					
計画期間	令和6年4月～令和7年3月					
当該事業場において現に行っている事業に関する事項						
①事業の種類	建設業					
②事業の規模	元請工事完成高（令和5年度 4.5億円）					
③従業員数	34人					
④産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類	現場にて発生	運搬	当社処理場 （破碎）	再生品	
	木くず	現場にて発生	運搬	当社処理場 （破碎）	再生品	
	建設混合廃棄物	現場にて発生	運搬	最終処理場 （委託・埋立）		

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	建設混合廃棄物
	排 出 量	3 3 2 9 t	5 3 9 t	5 2 6 t
	(これまでに実施した取組) がれき類・木くずについては自社処分場にて破碎した後 再生品（砕石及びチップ）として販売する。 よって最終的に廃棄物とはならない。			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	建設混合廃棄物
	排 出 量	2 9 0 0 t	4 8 0 t	4 7 0 t
	(今後実施する予定の取組) がれき類・木くずは上記記載のとおり 再生品としてリサイクル し、 最終的な廃棄物はないようにする。			

産業廃棄物の分別に関する事項

	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類については発生現場にて機械により分別しリサイクル
--	--

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	3 3 0 0 t	5 3 9 t
	(これまでに実施した取組) がれき類 木くずともに 破砕することにより 再生品とし 廃棄物から有用物に変える。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	2 9 0 0 t	4 8 0 t
	(今後実施する予定の取組) 上記のようにリサイクルする。 できる限りリサイクル率を100%に近づける		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	0 t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 該当無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当無し		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	建設混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量	2 6 t	0 t	5 2 6 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 現場での分別により がれき類 木くず 金属スクラップを取り出し建設混合廃棄物の発生量を 抑制する。			

(第5面)

②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	建設混合廃棄物
	全処理委託量	0 t	0 t	470 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)			
	現場の分別の徹底により スクラップの回収量を 増やし 建設混合廃棄物量の減少に努める			
※事務処理欄				